

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市中町1丁目計画 新築工事	階数	地上15F
建設地	神奈川県厚木市中町一丁目565-4外	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	294 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2021年9月28日
敷地面積	1,836 m ²	作成者	株式会社長谷エコーポレーション
建築面積	742 m ²	確認日	2021年9月28日
延床面積	8,650 m ²	確認者	株式会社長谷エコーポレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (92 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 81% (46 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の 80%

④上記+ 80%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.1

Q2 サービス性能: 2.5

Q3 室外環境(敷地内): 2.2

LR1 エネルギー: 3.6

LR2 資源・マテリアル: 2.7

LR3 敷地外環境: 3.1

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	小田急線「本厚木駅」から徒歩6分の商業地域に共同住宅を計画した	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
界壁の壁厚を180mm以上とし、木下地二重壁によりDr-50を確保 建築材料はJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	劣化対策等級3を取得予定	
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用している	公害対策ガイドラインのチェックリストの過半を満たし、 広告物照明は行っていない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される